

遺伝情報制御学研究室

Gene Regulation

准教授 廣瀬 豊 Yutaka Hirose
助 教 田中 亜紀 Aki Tanaka

◆ 原 著

- 1) Sugita A, Kuruma S, Yanagisawa N, Ishiguro H, Kano R, Ohkuma Y, Hirose Y. The cap-specific m6A methyltransferase, PCIF1/CAPAM, is dynamically recruited to the gene promoter in a transcription-dependent manner. *J Biochem.* 2021 Oct 11; 170(2): 203-213. doi: 10.1093/jb/mvab032.

◆ 学会報告

- 1) 神尾凌哉*, 外山詩織, 杉田愛, 石黒尋保, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. リン酸化CTD結合RNAメチル化酵素PCIF1によるmRNA代謝調節機構の解析. 日本生化学会北陸支部第39回大会; 2021 Jun 5; 金沢 (オンライン).
- 2) 中山皓介*, 前田将大, 藤田智陽, 安倍光姫, 山崎愛実, 深澤力也, 大熊芳明, 廣瀬豊. メディエーター複合体キナーゼCDK8/19とクロマチン制御因子CHD3/4の相互作用を介した転写制御機構の解析. 日本生化学会北陸支部第39回大会; 2021 Jun 5; 金沢 (オンライン).
- 3) Ryoya Kano*, Ai Sugita, Soichiro Kuruma, Shiori Toyama, Shiho Ito, Hiroyasu Ishiguro, Aki Tanaka, Shinichiro Akichika, Tsutomu Suzuki, Yoshiaki Tabuchi, Yoshiaki Ohkuma, Yutaka Hirose. Regulation of gene expression by the phosphorylated CTD interacting factor PCIF1. 第22回日本RNA学会年会; 2021 Jul 7-9; 鶴岡 (オンライン).
- 4) 田中亜紀, 依田ちづる, 平山翼, 廣瀬豊, 大熊芳明. RNAポリメラーゼIIによる転写開始から伸長への移行過程の制御機構解析. 第94回日本生化学会大会; 2021 Nov 3-5; 横浜 (オンライン).
- 5) 遠藤可奈子**, 京角啓太, 竹田深雪, 寺田公介, 畑山光, 大熊芳明, 廣瀬豊. 転写と共役した選択的ポリ(A)付加調節機構. 第44回日本分子生物学会年会; 2021 Dec 1-3; 横浜 (オンライン).
- 6) 神尾凌哉*, 杉田愛, 車奏一朗, 外山詩織, 伊藤志帆, 石黒尋保, 田中亜紀, 穂近慎一郎, 鈴木勉, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. リン酸化CTD結合RNAメチル化酵素PCIF1による遺伝子発現調節. 第44回日本分子生物学会年会; 2021 Dec 1-3; 横浜 (オンライン).
- 7) 安井達哉**, 車奏一朗, 和仁翔太郎, 加藤ありさ, 加納未由希, 石黒尋保, 杉田愛, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. ユビキチン様ドメインを有する新規脱リン酸化酵素UBLCP1によるCCNE1遺伝子の転写調節. 第44回日本分子生物学会年会; 2021 Dec 1-3; 横浜 (オンライン).
- 8) 中山皓介*, 前田将大, 藤田智陽, 安倍光姫, 山崎愛実, 深澤力也, 田中亜紀, 大熊芳明, 廣瀬豊. メディエーター複合体キナーゼCDK8/19とクロマチン制御因子CHD3/4の相互作用を介した転写制御機構の解析. 第44回日本分子生物学会年会; 2021 Dec 1-3; 横浜 (オンライン).
- 9) 海戸優作*, 小黒真夢, 原子空, 林裕人, 田中亜紀, 大熊芳明, 廣瀬豊. 試験管内再構成系を用いたヒトメディエーター複合体Kinaseモジュールの生化学的機能解析. 第44回日本分子生物学会年会; 2021 Dec 1-3; 横浜 (オンライン).

◆ その他

- 1) Ryoya Kano*, Ai Sugita, Soichiro Kuruma, Shiori Toyama, Shiho Ito, Hiroyasu Ishiguro, Aki Tanaka, Shinichiro Akichika, Tsutomu Suzuki, Yoshiaki Tabuchi, Yoshiaki Ohkuma, Yutaka Hirose. Regulation of gene expression by the phosphorylated CTD interacting factor PCIF1. 6th Toyama-Basel Joint Symposium 2021; 2021 Sep 15-16; オンライン.
- 2) 廣瀬豊. mRNAキャップ特異的m6Aメチル化酵素PCIF1によるmRNA代謝調節機構. 金沢大学がん進展制御研究所 機能ゲノミクス研究分野セミナー; 2021 Apr 22; 金沢. (招待講演)